「自覚症状ない」早期発見が鍵

木暮院長の患者サポート⑰

今春、女性タレントが『S状結腸がん』の手術を受けていたことが報道され、記憶に新しい人も多いだろう。定期健診による早期発見が話題となったこの「S状結腸がん」とはどのようながんなのか。区役所前、胃・大腸内視鏡検査専門医『木暮クリニック』の木暮悦子院長に話を聞いた。

木暮 悦子院長

昭和大学横浜市北部病院消化器センターにて工藤進英教授のもと内視鏡技術を学び、平成22年溝口に開業した。

◎日本消化器病学会専門医
◎日本内科学会認定内科医
◎日本消化器内視鏡学会指導医

「S状結腸」は大腸の部位で直腸の上に位置する。日本人は、直腸の次にこのS状結腸がんが多いと言う。「50歳から70歳に多く見られ、早期発見・早期治療で治癒率が高いがんです」と木暮院長。

早期の大腸がんは自覚症状が乏しい。血便、便の狭小化、便秘や下痢、もしくは両方を繰り返すなどの自覚症状が出現するのは、がんが進行してからだ。『痔の出血だろう』などという自己判断で見過ごすことが一番危険。腸に問題がないかどうかを確かめるためにも専門医へ相談して下さい」と木暮院長。

粘膜表面の血管を拡大観察

同院は拡大内視鏡と粘膜表面の微細な血管を観察する挟帯域光観察（NBI）システムを導入する。粘膜表面の微細構造（ピットパターン）や血管の変化を拡大観察することで詳細に診断。がんやポリープの早期発見に有用だ。

また、鎮静剤を使用し、痛みの少ない検査を心がける。女性医師による検査で女性も抵抗が少ない。「早期発見・早期治療のための定期的な健診をお勧め致します」と木暮院長は話す。

同院は市のがん検診指定登録機関に指定されている。

木暮クリニック

KOGURE CLINIC

胃腸内科　消化器内科　内科　胃・大腸内視鏡

検査は平日・土曜に行っています

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
9:00～12:00	●	●	●	—	●	●	—
15:30～18:30	●	○	●	—	○	—	—

TEL.044-870-7710　○18:00まで　休診日 木曜・日曜・祝日

〒213-0003 川崎市高津区下作延2-4-3 溝の口メディカルモール3階

http://www.kogure_clinic.jp